

第16回健康ハイキング

地元浜松再発見！ 直虎ゆかりの古戦場と観音の里めぐり

太田美宗（有）太田鉄建工業

第16回健康ハイキングは10月21日(土)、会員と家族の総勢90名が参加。今回は直虎の祖母、曾祖母の生誕地・井平(いだら 現在の北区伊平地区)の古戦場や史跡を巡るハイキングコースで行われました。

8:30 浜松駅前をバス2台で出発。国道257号線を北上。

9:30 伊平基幹集落センターに到着。

10:00 地元「NPO法人 いーら・いだら」の会員3名が3グループに分かれた我々一行の案内役を引き受けてくれました。小雨がばらつく中、里人案内人の安村さん(70)を先頭グループとして出発。



里山を30分ほど歩くと直虎の祖母、曾祖母の生まれた居館跡に着く。ここから北へ急坂を15分程登ると井平城跡である。土塁・土壕・井戸跡など僅かな面影を残しているが、現在は孟宗竹が増え続けて地元では困る様子。「春に竹の子を取りに来て」安村案内人はユーモアを交えながら熱っぽく説明してくれた。地元を愛する情熱が伝わってくる。



ここから更に狭い急坂を迎える。次の目的地仏坂竹馬寺まで、凡そ1時間は狭い山道が続く。沢が近いのか沢蟹が目立つ。幾つかの炭焼窯跡、山椿の群生地を抜け、竹馬寺に向かう。



11:40 仏坂竹馬寺に着く。ここには奈良時代の僧・行基(668~749)が創ったとされる十一面観音像が祀られている。1572年の「三方ヶ原の戦い」の前哨戦「仏坂の戦い」で井平城は落城。里は戦火で焦土と化したとされる。(伊平実記よ



り)この際、十一面観音を戦禍から守るため、事前に仏坂から気賀の「観行院」に一時移動したと伝えられている。ここからは緩やかな下りが続く。右手に「旧鳳来寺街道」と「亀之丞の隠れ岩まで550m」の看板が目玉に留まる。大河ドラマで記憶があるので寄りたところだが、登山道の状況悪いため中止となった。左手の浅い谷一帯が仏坂古戦場である。近くに戦死者を弔う「ふろんぼ様」の墓があり、真新しい香花が供えてあった。



12:30 伊平基幹集落センターに帰着。

用意された直虎弁当をいただく。休憩後新東名いなさJCT経由でNEOPASA浜松に寄り、浜北区宮口へと向かう。



15:00 花の舞酒造に到着。

花の舞酒造(株)の歴史は古く、元治元年(1864)創業という。高田和夫社長は五代目。現在(公社)浜松東法人会副会長として活躍中。名誉杜氏の土田一仁氏の案内で酒蔵を見学。酒造りの説明の後、試飲の提供を受け、参加者相互の親睦の時間を過ごしました。



17:00 花の舞酒造を出発。18:00 浜松駅前着。

今回も水野実行委員長をはじめ実行委員の方々のご尽力に感謝いたします。又、案内役を快く引き受けてくれた地元NPOの方々にも大変お世話になりました。ありがとうございました。